

2023年2月2日  
電源開発株式会社  
株式会社水みらい広島

## 広島県内で水道施設を活用したデマンドレスポンスを実施します

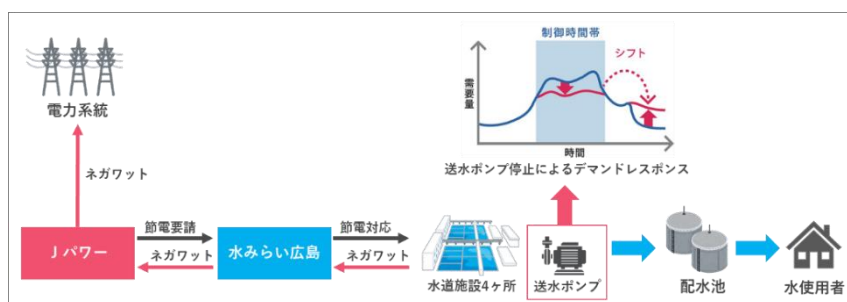
電源開発株式会社（以下「Jパワー」、本社：東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員：渡部 肇史）は、株式会社水みらい広島（以下「水みらい広島」、本社：広島市中区、代表取締役社長：三島 浩二）と連携して、電力需給の逼迫する夏季及び冬季において、水みらい広島が指定管理する広島県内4ヶ所の水道施設におけるデマンドレスポンス<sup>※1</sup>を2023年度より実施します。

今回実施するデマンドレスポンスは、2023年度の夏季及び冬季に予想される電力需給逼迫時に、水みらい広島が指定管理する広島県内4ヶ所の水道施設の各送水ポンプを停止することで、水道施設の電力需要を一時的に抑制しネガワット<sup>※2</sup>を供出するものです。

Jパワーは、アグリゲーター<sup>※3</sup>として、水みらい広島が供出するネガワットとJパワーが別途供出するネガワットをまとめて、電力需給逼迫時の調整力として運用します。水みらい広島は、広島県の水道用水を安定的に供給し続けることを最優先とし、適切な対策を講じた上でデマンドレスポンスを実施します。

これにより、電力需要逼迫時の火力発電所の焚き増しを抑え、地球温暖化防止に役立つ効果を狙いとしています。また、設備導入等の新たなコストをかけることなく、運用の工夫によって地球温暖化防止に貢献できる本取り組みは、他の自治体でも着手しやすい施策の一つであると考えています。

Jパワーは今後も、2021年2月にJ-POWER“BLUE MISSION 2050”で掲げたカーボンニュートラルの実現に挑戦していきます。



デマンドレスポンスの流れ

※1) デマンドレスポンス…電力需給逼迫時の需給バランスを調整するために、需要家側の電力消費量を変化させること。  
 ※2) ネガワット…需要家の節約により余剰となった電力を、発電したことと同等にみなした場合の電力量。  
 ※3) アグリゲーター…デマンドレスポンスにおいて、電力会社と需要者の間に立って需給バランスをコントロールする事業者のこと。



MIZU MIRAI HIROSHIMA

水みらい広島

《取り組み概要》

Jパワーと水みらい広島が連携し、電力需給が逼迫し電力不足が予想されるピーク時間帯に、以下の4ヶ所の水道施設の送水ポンプを停止し、別の時間に稼働を変更する運用を行います。

- ・実施場所：本郷浄水場、宮浦浄水場、坊士浄水場、更地加圧ポンプ所
- ・供出電力：4施設合計で最大710kW
- ・2023年度実施期間：【夏季】2023年7月1日～2023年9月30日  
【冬季】2023年12月1日～2024年2月28日

以 上